

# 宿場町・新町を中心見る、歩く ～身近なまちの歴史探訪～

新町宿はかつて六十九箇所あった中山道の宿場町の一つです。中山道は五街道の一つで、江戸と京都を結ぶ主要街道です。新町の地名は中山道の中で最も遅く成立した新しい町ということに由来しています。

今回はそのような新町宿を神流川古戦場跡碑などの史跡を歩きながら、その歴史をみて回り、最後は日光例幣使道の一番目の宿場で交通の要衝として栄えた玉村宿まで足を延ばします。

コーディネーター

鈴木 耕太郎 所員  
(地域政策学部准教授)

日 時

令和7年

2月1日(土) 9:10～16:30

対 象

18歳以上の高崎市在住・在勤・在学の方  
5km以上歩ける方

参加費

2,000円

(保険料、昼食代、資料代として)

定 員

12名

(応募者多数の場合は抽選)

申込み

QRコードまたは  
下記事務局宛に  
はがき、FAX、  
Eメールにて  
お申込み

「地域めぐり」見学  
コース

9:10 高崎経済大学 集合

- ・神流川合戦首塚、神流川古戦場跡碑、見通し灯籠、八坂神社、諏訪神社、高札場跡、明治天皇行在所、於菊稻荷、閻魔堂、小林本陣跡、八幡神社
- ・昼食:手打ちそば処 与志乃(予定)
- ・玉村町歴史資料館、玉村八幡宮

16:30 高崎経済大学 帰着・解散

〆切は12月27日(金)必着です

お 申 込 み  
お 問 合 せ 先

高崎経済大学地域科学研究所  
(事務局:研究グループ研究支援チーム)

〒370-0801 高崎市上並木町1300番地

電話 027-344-6267 FAX 027-343-7103

E-mail: chiikikagaku@tcue.ac.jp

